

武蔵野市第六期長期計画・調整計画 討議要綱に関する意見交換について

武蔵野市議会議員 山本ひとみ（小さな声を活かす会）

調整計画の討議要綱に関し、分野別に意見を申しのべます。

（１）健康・福祉

- ◆生活困窮者支援の前進
- ◆看護小規模多機能施設の増設
- ◆介護保険・国民健康保険の負担軽減
- ◆生活保護利用者の意思を尊重する対応

（２）子ども・教育

- ◆子どもの権利を活かす教育
子どもは社会で育つことを基本にした教育
- ◆公立保育園の存在の重要性を認識し、保育の質の向上をすべての保育園でめざす
- ◆普通学級と特別支援学級を選択できるインクルーシブ教育
- ◆義務教育段階の不登校児童生徒への経済的支援の創設
- ◆性教育の重視

（３）平和・文化・市民生活

- ◆多様性を認め合い、尊重し合う平和な社会をめざすことに賛成
婚外子にかかわる課題など「出自」も入れる必要がある
- ◆差別があった時に苦情処理・是正勧告のできる第三者機関の設置
- ◆障がい者の特性に対応した住まい・医療・仕事
- ◆男女平等施策は女性専用窓口・相談機関が必要
- ◆パートナーシップ制度利用促進
- ◆屋外のプールなど外遊びの重要性を活かす
- ◆コミセンのバリアフリー化を急ぐ

（４）緑・環境

- ◆自然エネルギー・再生可能エネルギーをさらに生み出し活用を図る
- ◆緑と生物多様性を発展させる取り組み
- ◆古い家具などを再生させるリサイクル作業所のエコリゾートへの設置

(5) 都市基盤

- ◆地下水の水質の維持管理と保全
- ◆都営水道との一元化の計画の見直し
- ◆安心して住み続けることのできる住環境
- ◆陥没事故の続く外環道は大深度地下工法による工事の見直しを

(6) 行財政

- ◆常設型住民投票制度は必要
市民の中で差別のない、使いやすい制度であることをのぞむ
- ◆市有地の有効活用